

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2021年12月8日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	御浜町	代表者名	大畑 覚
担当者部署	総務課	連絡先電話番号	05979-3-0505
担当者役職	主幹	担当者氏名	中本 憲明
		連絡先E-mail	
住所	519-5292 三重県御浜町阿田和6120-1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高村 弘史
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	自治体DXに係るセミナーにおいては、当町職員の理解度に合わせた解説により、職員の理解が深まった。また、講師の県内での実績等により、当町の実情にあった説明及び今後、進めていくべき内容について解説いただきました。
アドバイザーへの要望事項	機会があれば、今後も自治体DXに係る支援や助言をお願いしたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年12月1日	15時00分	16時30分		90
3-2. 派遣場所	会場名	御浜町役場庁舎		最寄駅	阿田和
	所在地	三重県南牟婁郡御浜町阿田和6120-1		最寄駅からの交通手段	
	派遣形態	講演(実地)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	町長、副町長、教育長及び課長級(幹部)職員	21人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	自治体DX推進は、単にICT化と捉われており、その考えを払拭したい。自治体DXに取り組むことで行政事務の見直し等による効率化、御浜町に住みたいと思われるまちづくり、人口縮小社会の中での町の存続につなげていきたい。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	町長及び幹部職員へのセミナーを通じて、それぞれの意識改革と現在、検討している推進体制や運営方法のアドバイス等	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	自治体DXに係るセミナー及び質疑に対する解説	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	町長及び幹部職員の意識改革及び自治体DX推進の機運醸成が図られた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑤組織業務改善ができた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 町長、副町長、教育長をはじめ、幹部職員については、全員が受講し、会計年度任用職員を含めた一般の対象職員の85.22%が受講しており、自治体DX推進に係る意識改革、機運醸成について一定の目的を達成していると判断している。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。